平和が大好き、憲法９条が大好き

生協労連・憲法闘争ニュース

2009年7月8日
第21号
生 協 労 連
電話 03 (3408) 0067
qyg03057@nifty.com

沖縄の心、怒り、願いを受けとめ、沖縄とともにたたかおう！

生協労連第 15 回沖縄基地・戦跡めぐり　2009.6.19～21

いわて、みやぎ、あいづ、日生協、あいち、パル、ひろしま、やまぐち、エフ、おおいた、ララ、みやざき、かごしま、本部のなかま 67 人が 19 日那覇空港に集まり、2 台の大型バスに分乗し、米軍基地と戦跡をめぐりました。2 日目は女性部幹事 15 人が合流。3 日間のガイドは沖縄平和ネットワークの内村さん、新保さん、川満さん、瀬戸さん、与儀さんにお願いし、一人ひとりが発する言葉から、沖縄の心、怒り、願いを感じることができました。

6 月 23 日は不戦の日、沖縄米軍上陸戦のすさまじさ、日本にあって日本ではない米軍基地の状況をみて、基地を撤去し、平和な社会の実現にむけたたたかいを、と決意をあらたにした３日間でした。また、地元のコープおきなわ労組の皆さんには事前準備から当日までお世話になりました。

■19 日　南部戦跡めぐり

平和祈念資料館

広い敷地に県別に戦死者の名前が刻まれた碑

韓国人の慰霊の塔

アブチラガマ

日本軍の病院として使われていたガマ。さいごは重症の病人は見捨てられました

核廃絶国際署名「核兵器のない世界を」	２３単組　９７０２筆	平和の２つの署名集約
憲法９条署名　(旧署名＋新署名)	４５単組９６５１１筆	(7 月末、12 月末、4 月)

夕食交流会

コープおきなわ労組のエイサー

■20 日　米軍基地調査・辺野古の支援

嘉手納基地・砂辺地区

砂辺地区自治会長の松田さんは、騒音問題で自治会長として、撤去のたたかいをしています

米軍兵家族約1万人が米軍基地の外でくらす
―砂辺にできたアメリカ村―

嘉手納基地

読谷村

村長と村民が連帯して、平和な社会の実現をめざしています。村役場にて、昼食休憩、コープの店舗のお弁当とお茶をいただく。役場の敷地内に「憲法九条の碑」もありました。

不戦宣言の碑
（村議会・老人会・婦人会・青年・児童の碑）

辺野古

普天間からの移設工事に反対している辺野古のたたかいについてお話をうかがい、当日バスの中で集めたカンパ 3 万余円をたくしました。

■21 日　首里城、糸数高地

米軍沖縄上陸戦のすさまじいたたかいのようすを糸数高地で説明をうけました。